

2 目 標 達 成 計 画

グループホーム優嬉

平成 31 年 3 月 22 日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	法人の理念や事業所の理念に基づいた、毎年のスローガンを朝礼時に唱和しているが、意識して実践できているかが課題である。	朝礼時の唱和だけでなく、一人ひとりが振り返って、理念を共有して同じ目標に向かって実践していく事。	<ul style="list-style-type: none"> ■理念を唱和するだけでなく、理念について考える場を設ける（ミーティング時） ■理念に基づいた、毎年のスローガンを実践できているか、一人ひとり振り返り、意見を出し合う。 ■スローガンの反省を踏まえて、毎月の接遇目標を決めて、実践していく。 	随時
2	23	利用者様の思いや意向を、利用者様とコミュニケーションを取りながら把握に努めているが、言語的コミュニケーションが困難な利用者様の思いや意向を、表情や仕草から読み取るノンバーバルコミュニケーションが困難な利用者様の思いや意向をどれだけ把握できているかが問題点である。	言語的コミュニケーションが困難な利用者様の思いや意向を、表情や仕草から読み取るノンバーバルコミュニケーションを取り、利用者様の思いを汲み取れること。	<ul style="list-style-type: none"> ■利用者様の思いや意向をコミュニケーションを取りながら、把握する。 ■ご家族様とも面会時を利用しながら、情報を聞き出しながら、ご家族様の意向も伺う。 ■ノンバーバルコミュニケーションについて、ミーティングで勉強し、スタッフのスキルアップにも繋げていく。 ■ノンバーバルコミュニケーションを活かし、利用者様の思いを汲み取れるようにする。 	平成31年4月～1年間
3					
4					